菊池郡市中体研

研究理事長　津留　知子

1　はじめに

菊池郡市では、岩下会長（泗水中学校）を中心に、１２校３４名の保健体育担当者で研究を進めている。研究テーマを「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」と設定し、「思考力・判断力・表現力等を育む授業づくり」をめざして研究を進めている。

研究発表大会に向けて、会員全員が一丸となって取り組むことができた。身に付けさせたい知識・技能を明確にしながら、より活発な言語活動を促すための学習言葉の精選、ICT 機器の効果的な活用方法、等について協議を重ねてきた。球技部会、武道部会それぞれにおいて、個に応じた指導方法の工夫、協働的な学習活動の充実を図っていけるように、取り組んできた。

2　研究テーマ

楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成

～思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりを通して～

3　研究組織

中学体育部会長

事務局

研究推進委員会

会長・事務局・研究部チーフ・各部チーフ

球技研究部会	武道研究部会
主・髙橋誉（西合志南）	主・平田憲利（菊池南）
副・井川雄一（大津）	副・山下勝之（合志）
【七城】有江一矢　【旭志】田邉景星 【泗水】若杉新策 【合志】山崎香織、澤田和宏、佐藤達朗 【西合志】佐藤省吾、吉村貴文 【西合志南】益田誠悟 【大津】田島信哉 【大津北】本郷浩一、大谷浩介、甲斐典子 【菊陽】堺純、小野寿大、三川了大 【武蔵ヶ丘】古閑広憲、稲浦貴紀	【菊池北】緒方晃市 【菊池南】高宮博隆 【泗水】坂田浩一、米田輝彦 【合志】坂本健志朗 【西合志南】岩谷寛、泉恭子、北田勇正 【大津】米田豊和 【武蔵ヶ丘】梅北嘉郎、内田智久

４　活動状況

（１）第１回一斉研修会【５月２４日（金）菊陽中部小学校】半日研：参加者３４名

〇平成２７年度事業報告及び決算報告

〇平成２８年度事業計画及び予算案審議、役員選出

（２）第２回一斉研修会【８月１日（月）泗水中学校】参加者３３名

〈午前〉全体研修

・研究の進捗状況について

・模擬授業（球技研究部会、武道研究部会から）

〈午後〉領域別研修（球技研究部会、武道研究部会、実態調査分析部会、総務部会）

・単元計画、学習カード、掲示物等の作成と見直し

・実態調査分析、結果報告のまとめ

・研究発表大会の実施要項確認

（３）第４５回熊本県中学校保健体育研究発表大会〈菊池大会〉【１１月２５日（金）】

〇公開授業１「球技（サッカー）」２年生　授業者 菊陽中学校　教諭　小野寿大

〇公開授業２「武道（剣道）」２年生　授業者 西合志南中学校　教諭　北田勇正

〇特別講演　「スポーツ指導に生かすスポーツビジョンーその理論と実践ー」

講師　大阪府立大学高等教育推進機構健康科学　准教授　吉井 泉 氏

（４）第３回研修会【１月１６日（月）武蔵ヶ丘中学校】半日研：参加者３３名

〇研究発表大会の総括、各領域からの反省

〇次年度からの方向性

５　反省と課題

今年度は、熊本県中学校体育研究大会を本郡市で開催した。平成２７年度から「学習指導過程の工夫」と「言語活動の工夫」の２つの視点から授業づくりを行い、専門性を持った体育担当者が多い「サッカー」と「剣道」を核として研究に取り組んできた。専門性を最大限に生かしながら、誰でも実践できる授業づくりをめざして、学習内容の精選、身に付けさせる技能の確実な定着のための手立て、学習言葉の検討等、協議を重ねてきたことを熊本県内の先生方に提案することができた。開催にあたって、熊本県教育委員会、菊池教育事務所、菊池郡市各教育委員会、熊本県体育研究会の方々に多くのご助言をいただくことができ、本郡市の体育担当者にとっても実り多き大会となった。

これまでの研究実践からの成果とともに新たな課題も見えてきた。実践を積み重ねてきたものの、改善までいたらなかった課題も残されている。今後も、「今日はどんなことができるのだろう。」と目を輝かせながら授業に参加する生徒を育てることができるように努めていきたい。